

キャラクター名 "恵み雨"アリアーヌ = フォルクレ

プレイヤー名

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	戦奏士	性別	♀	年齢	120
冒険者Lv	8	経歴	愛読書を持ち歩いている (いた)		
経験点	530		異性の家族がいない 苦手な動物がいる (いた)		

技	10	器用度	6	成長	5	他修正	能力値	21	ボーナス	3	技能	Lv.	技能	Lv.
		敏捷度	8				18		3	プリースト/酒神サカロス	7			
体	3	筋力	5	1			9		1	フェアリーティマー	8			
		生命力	2	7			12		2	セージ	5			
心	13	知力	11	11			35 + 1		6	バード	2			
		精神力	4	5			22		3	ウォーリーダー	5			

戦闘特技		能力値	備考
鋭い目	2120 p		
魔法拡大/数	226 p		
魔法誘導	223 p		
魔法収束	227 p		
魔法制御	222 p		
	p		
	p		
	p		
	p		
	p		
	p		

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
巨人語	○	
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
妖精語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ストロングブラット	
アンチボディ	
メディテーション	
チックチック	
スフィンクスノレッジ	
ビビット	
レジスタンス	
軍師の知略	
強靱なる丈陣Ⅱ：強身	
強靱なる丈陣Ⅱ：安精	
怒涛の攻陣Ⅱ：旋風	
勇壮なる軍歌	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク		
鎧	クロスアーマー	筋力	1	2
盾	ラウンドシールド	回避力	7	1
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能		合計値	0	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ジャベリン	1H投	5	-1	2d+ -1	10	0	10										
ジャベリン	1H投	5	-1	2d+ -1	10	0	10										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 0	3

HP
36

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	7	13			
妖精魔法	8	14			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 11	2d+ 11

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 10	2d+ 12

MP
69

装備品	説明
頭 カトレアの花冠	妖精魔法の射程+10m
耳 DG*女神のヴェール	
顔 聖印(サカロス)	
首 幸運のお守り	戦利品の判定に+1
背中 ウェポンホルダー改	
右手 知性の指輪	
腰 矢筒(12本収納)	
足 華麗なる宝石飾り	
その他 知性の指輪	

装備品	説明
左手 信念のリング	

その他メモ

ルマ湖周辺の村出身の女性エルフ。何時も微笑を忘れずに相手が誰であろうとも絶えず様々な話題を語ろうとするスタイルを取る。昔は醸造家の娘として何事も無く平和に過ごしていたがルマ湖のシーサーベントに村を襲われて家族と離れ離れになってしまう。自身は幼少のころから村長から教わった戦術論及び適正のある妖精と微々たる魔晶石を使用し召喚した妖精を囚にして、両親がいつも書いていた大事な日記を持って村から逃げて生き延びた。近くにあった大きな国であるフェンデルに逃げ込んだ。物乞いや娼婦のようなことをしつつ何とか生活資金を貯め込み、やっと生活が安定した時に故郷に戻ったときにはそこには文字通り何もなくなっていた。シーサーベントによって自身の故郷は滅ぼされたのだと思い悲しみに明け暮れ、壊れた心の傷を癒すため、そして生活資金を集めるために酒屋に入り浸って酒に溺れたり娼館で客人を相手に快楽を求めていった。そんな生活が続いたとある夜、いつものように酒におぼれていた時にニコニコと笑みを浮かべた男に声を掛けられる。その男は特別な要求を求めるでもなく酒を交わし、自身のことについて何でもいいから聞きたいと聞いてきた。いきなり現れて酒を勝手に交わし、自身のことを聞きたがる様は異様だと思ったはずだ。しかしもう色々限界が来ていたのか囁咽を漏らしながら自身のことをその男に話した。するとその男は実はサカロスの神官で神の教えを布教するため、そして悩める仔羊に手を差し伸べるため自身のようなものを探していたことを話す。話

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑱
□□□□⑳
□□□□㉑
□□□□㉒
□□□□㉓
□□□□㉔
□□□□㉕

